

平成 24 年 6 月 4 日
農 林 中 央 金 庫

国内排出権取引（J-VER 媒介業務）の取扱い開始について

当金庫では、平成 24 年 3 月より国内排出権取引に参入し農林水産業を由来とするオフセット・クレジット（J-VER）の媒介業務を開始しています。今般第 1 号案件の売買が成約しましたのでお知らせいたします。

1 国内排出権取引（J-VER 媒介業務）参入の目的

地球温暖化等環境問題への関心が高まり、各業界において環境対策が求められる中、農林水産業系統団体・農林水産業者の環境保全対策により組成された国内排出権の売買取引の媒介に参入し、取引の活性化を図ることにより、国内の森林整備等の環境配慮型農林水産業経営を促進するとともに、排出権を購入する企業等の環境対策等をサポートすることを目的としております。

2 業務概要

（1）業務の内容

農林水産業系統団体・農林水産業者が組成する国内排出権の販売ニーズと、当金庫取引先を中心とする企業等の購入ニーズをつなぎ、売買成立に向け媒介を行います。

（2）対象とする国内排出権：オフセット・クレジット（J-VER）

オフセット・クレジット（J-VER）制度は、環境省が運営する国内排出権取引制度で、国内の森林整備活動等、国内農林水産業分野の環境配慮型取組みが発行対象となっています。

3 第 1 号案件について（成約）

（1）販売者 東白川村森林組合（岐阜県）

（2）購入者 一般社団法人 JA バンクアグリ・エコサポート基金（東京都）

（3）取引量 100t

- ・ 東白川村森林組合は、岐阜県東部地域において主たる産業の 1 つである森林事業（村の約 90%が森林）に取組み、持続可能な環境

配慮型森林施業について与えられる国際認証を取得する等、先進的な経営を行っています。同森林組合は今回の売却代金を活用し、森林保全のための林道整備等を行います。間伐由来の J-VER 組成に取組み、企業等の活用を通じて東白川村および特産の「東濃桜」を広く PR することを目指しています。

- ・ 一般社団法人 JA バンクアグリ・エコサポート基金は、当金庫が全額基金拠出する基金で、JA バンクの社会貢献活動の一環として平成 19 年 10 月に設立され、農業振興、地域活性化、環境保全等に貢献する事業を行っております。当基金が購入し保有する排出権については今後、当基金と共同して CSR 活動等の取組みを行う企業への売却やカーボンオフセットを行うことにより有効活用してまいります。

4 第 2 号案件について（成約予定）

- ・ 2 号案件については、釜石地方森林組合（岩手県）が組成した国内排出権について、当金庫の媒介により一般社団法人 JA バンクアグリ・エコサポート基金が購入予定となっております。
- ・ 釜石地方森林組合は、東日本大震災で発生した津波により組合長以下 5 名もの尊い命を奪われ、また事務所が全壊する等の被害を受けておりますが、地域の一刻も早い復旧・復興に取り組んでおります。当金庫では釜石地方森林組合が組成した国内排出権（J-VER）を媒介することで、被災地復興・地域林業振興を後押ししてまいります。釜石地方森林組合は今回の売却代金を森林整備費用に活用します。

以 上

【照会先】

本件にかかるお問合せは以下までご連絡ください。

農林中央金庫 広報企画室

03-5222-2017

東白川村森林組合の概要

(平成 24 年 4 月現在)

名称	東白川村森林組合
本店所在地	岐阜県加茂郡東白川村
代表者	代表理事組合長 高木 孜
出資金	40 百万円
組合員数	565 名
管内森林面積	7,846ha

釜石地方森林組合の概要

(平成 23 年 12 月現在)

名称	釜石地方森林組合
本店所在地	岩手県釜石市鵜住居町
代表者	代表理事組合長 佐々木 光一
出資金	100 百万円
組合員数	1,686 名
管内森林面積	30,141ha

平成 24 年 6 月 4 日

報道機関 各 位

釜石地方森林組合
岩手県森林組合連合会

復興住宅「森の貯金箱」(モデルハウス) 開所式および完成見学会のお知らせ

釜石地方森林組合は、昨年 3 月に発生した東日本大震災により組合長以下 5 名もの尊い命を奪われ、また事務所が全壊する等の甚大な被害を受けておりますが、地域の一刻も早い復旧・復興を目指すため、昨年より株式会社結設計、株式会社リンデンバウム遠野、岩手県森林組合連合会等と連携し、「森の貯金箱」復興住宅プロジェクトを進めてまいりました。

本プロジェクトは、「森林の機能をそのままに、住宅に取り入れた家づくり」をコンセプトに、釜石地区(釜石市・大槌町)の被災者向けに良質で低廉な復興住宅を提供するものです。木材の炭素吸収機能を活かした住宅で、「森の貯金箱」の愛称が付されております。

復興住宅「森の貯金箱」は、釜石地域材をふんだんに使用した木造住宅で、釜石地方森林組合および岩手県森林組合連合会が木材を提供しております。施工においては地元の工務店等と連携し、地域林業振興、環境貢献、雇用創出の側面を併せ持つ取組みとなっております。

また、被災地の復興を支援する農林中央金庫からは、本プロジェクトに賛同する大手住宅資材卸売会社を紹介いただき、プロジェクト連携パートナーとして全国的な協力を受けながら取り組んできたところです。

震災から 1 年 2 ヶ月余が過ぎ、ようやく復興住宅「森の貯金箱」のモデルハウスが完成する運びとなりました。

つきましては、下記日程により復興住宅(モデルハウス)開所式及び完成見学会を開催いたしますのでお知らせいたします。

記

1 釜石地方森林組合仮設事務所兼復興住宅(モデルハウス)開所式

日時：6 月 8 日(金)

12:30

受付

13:00~14:00

開所式

14:30 まで

自由にモデルハウス内をご覧ください。

場所：釜石地方森林組合 木材流通センター内

釜石市鵜住居町 3-8-3

2 復興住宅(モデルハウス)完成見学会

日時：6 月 9 日(土)・10 日(日)

10:30
16:00

受付
終了

(参考情報)

1 「森の貯金箱」復興住宅プラン

- 事業主体：釜石地方森林組合，岩手県森林組合連合会，株式会社リンデンバウム遠野（施工工務店），株式会社結設計（企画・設計）
- 面 積：30 坪 2 階建
平屋建 16 坪・2 階建 45 坪プランもございます。
- 本体工事価格：1,000 万円（税別：予定）
- 工 法：F S B（forest stock in building）工法
 - 建替や増改築で廃棄物とならず，再使用できる仕組みの部材で，次世代の木が建材として生長するのに必要とされる 50 年以上の間使用し続けることのできる F S B 工法でつくられています。
 - 構造的には，柱を立て並べてボルトで締め付け，パネル壁とし，そのパネル壁を土台と桁（横架材）に金物で固定し，そのパネル壁を連続させて構成するものです。
 - 壁だけでなく，屋根なども，組立てや解体が損傷せずに容易にでき，あらかじめ繰り返し使えるように考えられています。

2 農林中央金庫からの支援

農林中央金庫では，復興支援の取組みとして，釜石地方森林組合が発行した J-V E R を媒介し販売する予定となっています。

【本件にかかる照会先】

釜石地方森林組合

担当：高橋 Tel：0193-28-4244

岩手県森林組合連合会 企画管理部

担当：平野 Tel：019-654-4411